立教セカンドステージ大学 第二期生募集案内

今年4月に開校した立教セカンドステージ大学の96名の受講生は、池袋キャンパスで、正にセカンドステージの「学び直し」と「再チャレンジ」を目指して全員が意欲的に挑戦し、前期を無事に終了しました。夏季休暇中には清里「清泉寮」で有意義なゼミ合宿を楽しみ、現在は9月からの後期授業に臨んでいます。

それらの様子は多くの新聞・雑誌等にも取り上げられ、当大学がいかに社会的に注目される存在であるかをひしひしと実感させられます。

いよいよ来年度の第二期生を募集することになりましたので、ここにその概要をご案内します。校友の皆様のご応募をお待ち申し上げます。

第二期生の学びの情熱

この大学は、「社会経験の豊かなシニア層の個人的な学びが、社会的な実践ともなりえるような知の回路を発見する場を受講生と共に創っていく」ことを目的にしております。

第二期生96名の顔ぶれは、男性50名・女性46名、平均年齢は60歳、大学卒が約半数(うち立教卒業23名)。仕事の経歴は、会社員・主婦・教師・看護師・弁護士・税理士・議員・NPO所属等と多士済々です。

受講生は、〝学びの情熱尽きることなく〟をモットーに、真摯かつ意欲的に授業に出席し、学ぶ喜びを堪能しています。また、図書館や学食等を有効に活用し、さらには、受講生ラウンジでの語らいや同好の活動等も通じて、校友意識を大いに醸成しているようです。

▲立教セカンドステージ大学で教鞭をとる立花隆教授

体系的な充実した科目

大学の研究教育活動は、大きく三つの科目群に分かれています。まず一つ目に、助け合う新しい人間関係の中で自分らしいライフスタイルを編み出し、地域社会や家族とのつながりを取り戻すことをテーマとする「エイジング社会の教養科目群」(12科目)。二つ目に、21世紀の新しい公共性を担うNPO・NGO活動の実践的講座と、セカンドステージの生き方を学び、新たな仕事へのチャレンジをサポートする「コミュニティデザインとビジネス科目群」(10科目)。そして三つ目に、真に主体的な市民として生きていくための新しい自己や人間関係を創り出す知識や技量を身に付ける「セカンドステージ設計科目群」(10科目)があります。さらに、修了報告書の指導を受けるゼミナールもあり、充実した教授陣による体系的な学びの場が用意されています。

第二期生の募集の概要(本科1年)

出願資格　2009年4月1日現在、原則として満50歳以上の男女で、高等学校を卒業又はこれに準じた学力があると認められる方

選考　書類選考・面接

選考料　1万円

登録料　8万円

(立教大学校友は割引制度があります)

受講料　25万円

募集人員　70名

募集時期　2008年12月上旬～1月下旬(予定)

試験時期　2009年2月中旬(予定)

※詳細及び資料請求は、立教セカンドステージ大学HPをご覧ください。

【お問合せ先】立教セカンドステージ大学事務室
〒171-0021東京都豊島区西池袋5-10-2椿ビル1階
TEL 03-3985-4672
FAX 03-5960-6460
MAIL rssc@grp.rikkyo.ne.jp
URL http://univ.rikkyo.ac.jp/secondstage/

【前期】　2008年度　立教セカンドステージ大学　日課表(参考)

時限	3時限 13:10～14:40	4時限 14:50～16:20	5時限 16:30～18:00	6時限 18:30～20:00
月		コミュニティデザイン入門	NPO/NGO・ボランティア活動基礎編 現代の葬送と墓	
火		生命の多様性	社会老年学入門	
水	自分のからだと言葉を取り戻す	セカンドステージと夫婦関係・親子関係	セカンドステージとリーダーシップ論 アジアの貧困とNGO	ゼミナール(必修)
木		生涯現役という生き方	現代史の中の自分史	
金	英語で味わう生きる喜び	介護と看取り	現代世界論(必修)	

聖なる夜に母校へ…『立教クリスマス』

華やかに厳かに…今年も立教のクリスマス週間がやってきます。

誰もが心奪われる、伝統のヒマラヤ杉の『イルミネーション』の点灯から始まり、メサイア演奏会、ハンドベルやオルガンのコンサートなど、『立教クリスマス』を華やかに彩る催しが、約2週間行なわれます。

▽クリスマス行事日程等の詳細は、立教大学クリスマス実行委員会まで
TEL 03-3985-2683
URL http://www.rikkyo.ne.jp/sgrp/xmas/index.html

メサイア演奏会

クリスマス週間最大のイベントである『メサイア演奏会』が今年も東京芸術劇場で行なわれます。

▽日時　12月8日(月)　17時30分開場　18時15分開演(予定)
▽場所　東京芸術劇場
▽お問合せ　メサイア実行委員会
TEL 03-3985-2682
URL http://www.rikkyo.ne.jp/~z4000086/

イルミネーション見学、チャペルコンサートのお帰りに…ご家族で、恋人同士でどうぞ!

セントポールズ会館で『クリスマスディナー』を

セントポールズ会館1階レストラン『霞ガーデン』は今年もクリスマス特別ディナーをご用意して皆様お待ちしています。

一流シェフのコースメニューを校友特別価格にてご提供いたします。ぜひ、ご賞味ください。

『St.Paul クリスマスディナー』
▼12月22日(月)～24日(水)限定(要予約)

MENU
ワンドリンクサービス付
(シャンパン・ワイン・ソフトドリンク)
・オードブルバリエーション
・ポテトとポワロネギの田舎風スープ
・タラの香草パン粉焼き　サラダ添え
・合鴨のロースト　木の実のソース
・デザート・パン・コーヒー
お一人様　6000円
※仕入れの都合により、若干のメニュー変更がある場合がございます。

予約受付　セントポールズ会館・霞ガーデン
TEL 03-3985-2638
担当　藍沢・竹下まで

社会学部創立50周年記念国際シンポジウム開催

「アジア社会学は可能か ―アジアにおける社会学の現状と展望―」

前号でもお知らせいたしましたとおり、立教大学社会学部は本年創立50周年を迎えました。それを記念いたしまして左記のとおりシンポジウムを開催いたします。「アジア社会学は可能か―アジアにおける社会学の現状と展望―」というテーマでアジア主要国及び地域から著名な社会学者、そして欧米や豪州地域などからもアジア研究者や日本研究者を招聘し、最先端の研究成果を共有し、理論構築を目指します。予約不要、参加費は無料ですので、どなたでもご自由にご参加ください。

▽開催場所
太刀川記念館3階　多目的ホール　同時通訳つき

▽10月22日(水)　13時30分～　総長・社会学部長挨拶
▽14時～基調講演「グローバル化時代におけるアジア社会学の展望」佐々木正道(中央大学)
▽15時20分～17時20分　研究発表(Ⅰ)「グローバル・マイグレーション時代における他文化コミュニティ」ブレンダ・ヤオ(国立シンガポール大学)
アリソン・トキタ(モナシュ大学・オーストラリア)
テツデン・カシマ(ワシントン大学)
▽10月23日(木)13時30分～　研究発表(Ⅱ)「アジアの人口構成の変化と高齢化への対応」
ハル・ケンディック(シドニー大学)
カルヤニ・メータ(国立シンガポール大学)
野呂芳明(立教大学)
▽15時40分～17時40分　研究発表(Ⅲ)「グローバル化と東アジアのメガシティ」
任雪飛(ミシガン州立大学)
南基範(ソウル市立大学)
高木恒一(立教大学)
▽10月24日(金)　13時30分～　研究発表(Ⅳ)「越境するセクシャリティ/ジェンダー―メディアのサブカルチャーを通じた変容」
魏然(サウスカロライナ大学)
▽荻上チキ(批評家、ブロガー)
▽伊藤剛(武蔵野美術大学)
▽吉澤夏子(立教大学)
▽15時40分～17時40分(Ⅴ)「文化のグローバル化と東アジア―ポスト・アメリカナイゼイションの行方」
李金銓(香港城市大学)
李相吉(延世大学)
黄盛彬(立教大学)

シンポジウムに関するお問合せは社会科学系事務室社会学部担当
TEL 03-3985-3359
http://univ.rikkyo.ac.jp/shakai/50th.html

年に一度のご挨拶 寄付金付き立教オリジナル年賀状 申し込み受付開始!

気軽に大学に寄付をしていただける寄付金付き立教オリジナル年賀状の季節がやってまいりました。

年賀状印刷料金(業者定価)の15%を校友の皆様への割引サービスとして還元、15%を立教大学へのご支援としていただくものです。

今回はご好評を頂いている、キャンパス写真を何点か用意させていただき、お好きな写真をチョイスすることが可能になりました。

昨年は326名の方にお申し込みいただき、約39万円を新赤レンガ募金に頂くことができました。お申し込みの方法は、専用のFAX用紙を利用してのお申し込みと、インターネットでのお申し込みがございます。詳細は、同封のパンフレットをご覧下さい。今回は印刷料金を値下げすることが出来ましたので、是非、ご検討ください。

沢山の方からのお申し込みをお待ちしております!

(お問合せ/募金室　03-3985-2207)